

## グラベルコンパクション船について紹介します



**Q** グラベルコンパクション船とは何ですか？

**A.** 海底の地盤の中に碎石の柱を造成するための専門の船です。

**Q** 船の大きさはどのくらいですか？

**A.** 全長69m、幅31m、高さ72mとかなり大きい船です。

**Q** いつまで仕事をするのですか？

**A.** 10月下旬ごろから今年の年末までの工事予定です。引き続き12月末ごろまで、定期船は仮設岸壁に移動しますので、ご協力をお願いします。

## 今年度の西郷港の工事について紹介します (主にグラベルコンパクション工事です)

**Q** 1日にどのくらいの碎石を海底に打込みますか？

**A.** ダンプトラック300台/日(1,500 )程度海底に打込む予定です。

**Q** 碎石はどこから積込むのでしょうか？

**A.** 飯田地区の岸壁にストックしておいて、毎日運搬船で運びます。

**Q** 毎日仕事をするのですか？

**A.** 日曜日には休みますが、船は現場に停泊しています。

**Q** 振動や騒音はどの程度発生するのですか？

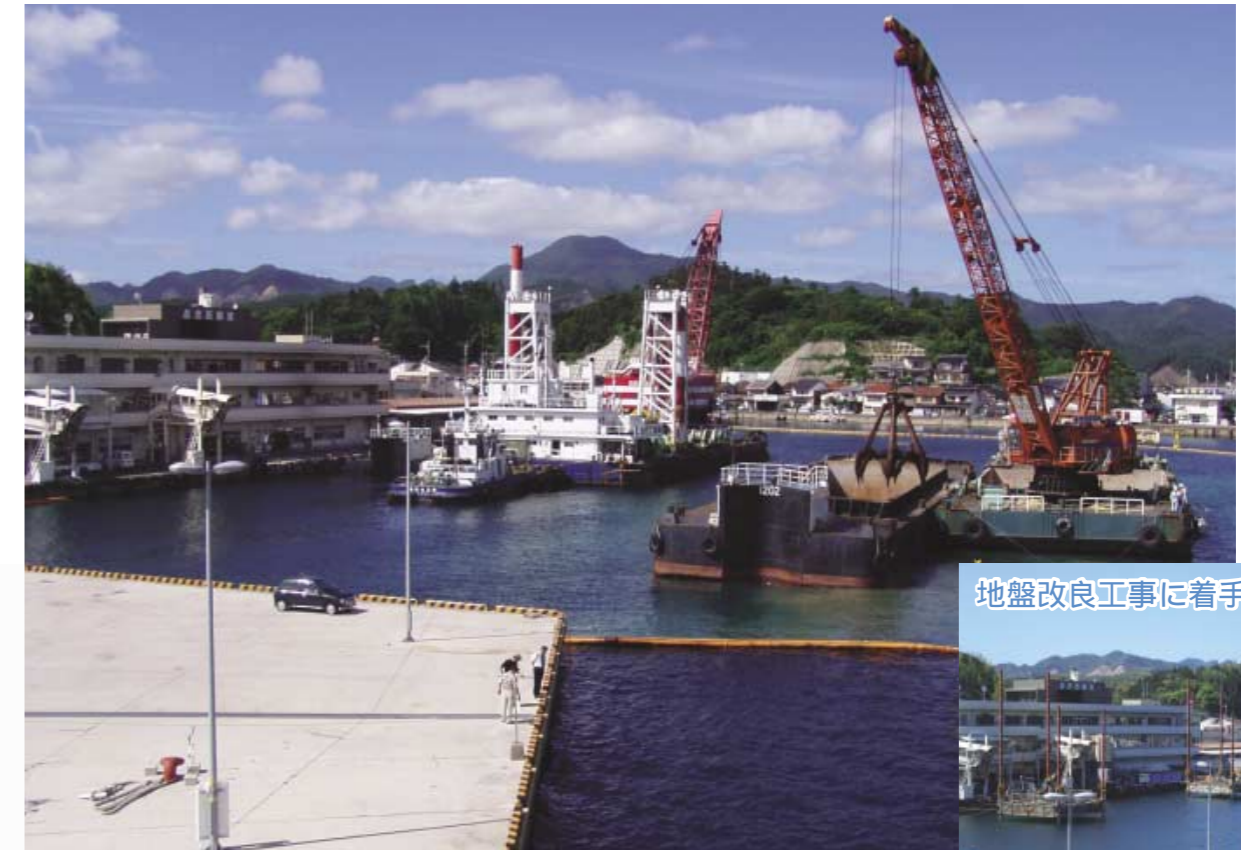
**A.** 騒音はパイロハンマー音(ガチャガチャ)とエア音(ブシュー)がします。振動は、地盤の状況によりかなり違ってはきますが、多少の影響が出ると思われますので、工事期間中は振動・騒音調査をしながら慎重に施工していきます。



本事業に関するご意見やご要望などございましたら、お寄せください

島根県隠岐支庁土木建築局  
〒685-8601 島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24  
河港砂防グループ  
TEL(08512)2-9749  
FAX(08512)2-9760

## 新しい岸壁の構造形式が決まり、今年度から本格的な岸壁工事に着手しました



地盤改良工事に着手

西郷港では平成11年度より 大型船舶への対応、耐震強化型岸壁の整備、ふ頭用地の確保を目的に「西郷港港湾改修事業」を進め、現岸壁の位置より沖側へ35m前出しし、新たな岸壁を計画しています。

これまで、ボーリング調査や海底調査を踏まえ、詳細な設計を進めてまいりましたが、新しい岸壁の構造が決定し、今年度より本格的な岸壁工事に着手することとなりました。

そこで本号では、今後の工事の予定や内容等をお知らせします。

平成14年度  
船首尾岸壁、浮体式岸壁が完成

平成15～16年度  
調査・設計



海底調査

ボーリング調査

皆様のご協力のもと、フェリーを仮設岸壁に移して本岸壁付近の土質調査などを行い、その結果を踏まえて詳細な設計を行いました。

平成17年度～  
岸壁工事

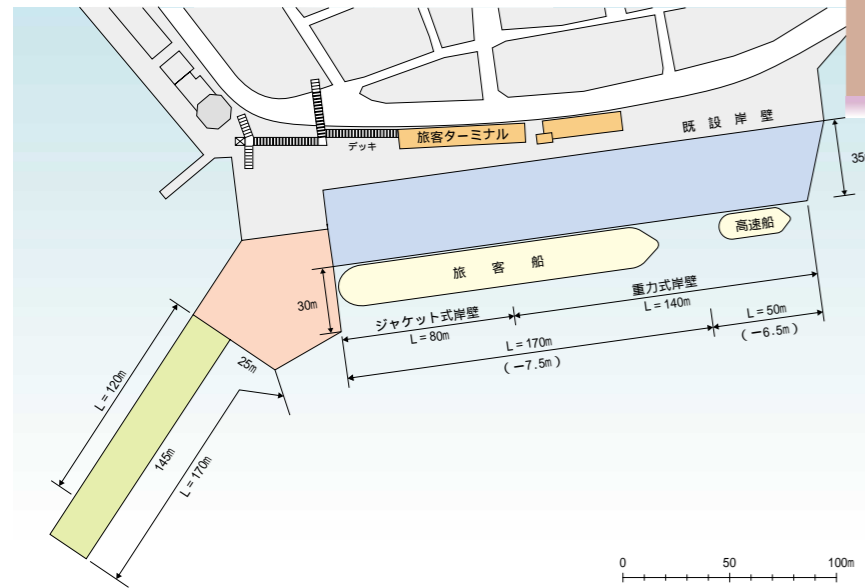
# 新しい岸壁の施工方法を紹介します

## 今年は海底の軟弱な地盤を強固な地盤に改良します！

新しい岸壁部分の海底地盤は、軟弱な地盤なので現状のままで岸壁を築造すると、地盤沈下や地震時の液状化により、岸壁が破損する原因となります。このようなことが起こらないように、軟弱な地盤を強固な地盤に改良する必要があります。



整備計画平面図



スケジュール

| 工種       | 4月    | 5月    | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----------|-------|-------|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 準備工      | ■■■■■ |       |    |    |    |    |     |     |     |
| 汚濁防止膜工   |       | ■     |    |    | ■  |    |     |     |     |
| 深層混合処理工  | 組立・解体 | ■     |    |    |    |    |     |     |     |
|          | 掘削    | ■■■■■ |    |    |    |    |     |     |     |
|          | 高圧打設  | ■■■■■ |    |    |    |    |     |     |     |
| 捨石撤去投入工  |       |       |    |    | ■  | ■  | ■   |     |     |
| グラベルマット工 |       |       |    |    |    |    | ■   |     |     |
| GCP工     | 組立・解体 |       |    |    |    |    | ■   |     |     |
|          | 打設    |       |    |    |    |    | ■   | ■   | ■   |
| 調査工      | ■■■■■ |       |    |    |    |    |     |     |     |

**1 地盤が崩れないようにする 深層混合処理工**  
 軟弱な地盤をセメント系固化材を用いて固め、構造物を支持できる強固な地盤に改良します。

**2 グラベルコンパクション工を施工できるようにする 捨石撤去投入工**  
 捨石部分を撤去します。

**3 強固な地盤に改良する グラベルコンパクション工 (GCP工)**  
 柔らかい地盤上を埋め立てると、地盤沈下や地震時の液状化の原因となります。砕石のように透水性の高い材料を柱状に打設し、柱形成時に振動をかけ、締め固めることで、構造物を支持できる強固な地盤に改良します。

ジャケットの据付などを行います。

強固な地盤に改良した後

捨石撤去投入工、ケーソン据付などを行います。

